iishikaiin project

オペレーザーユーザー会in南九州 臨床価値を高めるレーザー診療アップデート術



大浦 教一 先生



大浦歯科クリニック(鹿児島県鹿児島市ご開業)

鹿児島大学大学院歯学研究科修了 歯学博士 鹿児島県立大島病院勤務歯科口腔外科部長 (社) 日本レーザー歯学会 指導医 顧問 日本歯科用レーザー・ライト学会 認定医 常任理事 国際レーザー歯学会 会員

(社) 日本先進インプラント医療学会 インプラント専門医 指導医 理事

高出力炭酸ガスレーザーで変わる臨床 ーより柔軟で効率的な処置を目指して一

炭酸ガスレーザーは、軟組織処置を行ううえで欠かせないツールのひと つです。本講では、高出力炭酸ガスレーザーオペレーザー PRO-X を中心 に症例をご紹介します。

PRO-X はスーパーパルス使用時のピーク出力値が従来型の約2倍となっ たことで、短いパルス幅でも安定的かつ、機械的な熱刺激を抑えた効率 的な蒸散が可能です。この特長を活かした歯周処置、歯肉圧排、GA 切開、 小帯切除など、日常臨床でよく行う症例を通して、出力設定やモード選 択の考え方を整理します。

さらに、インプラントのメンテナンスや注水併用による歯肉形態修正な ど、患者負担を抑えた工夫についても共有し、炭酸ガスレーザーを臨床 で柔軟に活かすための実践的ヒントをお届けします。



甲斐 久順 先生



アイル歯科医院(宮崎県延岡市ご開業) 長崎大学卒業 日本顕微鏡歯科学会 会員 AAP 会員 日本口腔インプラント学会 会員 日本歯周病学会 会員

半導体レーザーで実現する 低侵襲治療と患者ケア

臨床にレーザー診療を導入して 15 年以上が経過し、現在は炭酸ガス、 ErYAG、半導体レーザーを症例や目的に応じて使い分けています。本講 では半導体レーザーにフォーカスし、他と比べて短い波長(808nm) の特性を活かした症例とその有用性をご提示します。

第一の特性は、組織の深部まで到達しやすいことです。抜歯やインプラ ント治療、矯正治療における組織の再生や移動の補助など、多くの活用 の可能性が示唆されています。

第二の特性は、特定の色素(果や緑色)に吸収されやすいため、歯周ポ ケット、歯肉切開、根管などの処置に対し精密かつ低侵襲に応用するこ とが可能です。急性処置からメンテナンスまで、実際の症例を通した活 用法について、明日からの診療に役立つ知見をご紹介します。



2026年 2月11



10:00~12:30



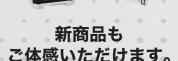
カクイックス交流センター 4階 中研修室第3 (かごしま県民交流センター) 鹿児島県鹿児島市山下町 14-50



5,000円(稅込)

内訳: 受講料 4.546 円 (税別)+ 消費税 454 円 10% 対象





お申込み方法

ヨシダのホームページまたは下記URLよりお申込みください。



スマホからは ORで簡単アクセス

※受講料の返金は致しかねますので、ご了承ください。当日、ビデオ撮影等はご遠慮ください。

ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。

g-plus@yoshida-dental.co.jp

セミナーに関する お問い合わせ

TEL.099-222-2904

(平日 10:00-17:30) _{株式会社} **3シ**9″南九州営業所(担当:新屋)